

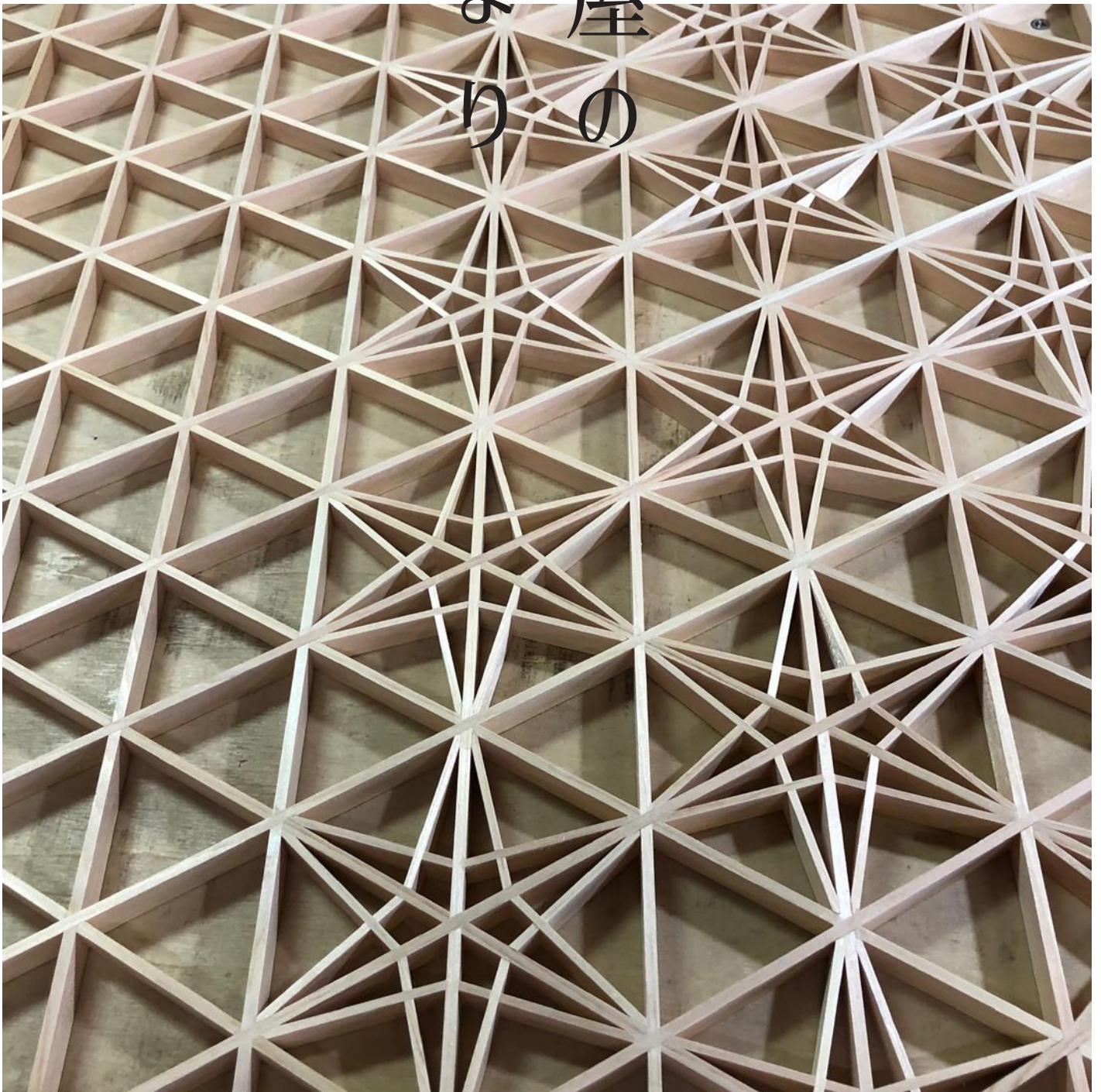


小さな
建具屋

笹木タテグ

2019
冬号

建具屋 の おたより



Sasaki tategu

ごあいさつ

皆さまこんにちは。

ササキ建具の笹木博（ささきひろし）です。
写真の苦手な僕ですが、がんばって顔を
出してみました。（後ろ姿で）

来年のおたよりから3年かけて、少しずつ
カメラの方に振り向いてみようかと思えます。
そんな笹木タテグのおたよりですが、
最後まで読んでくださると嬉しいですよ。

早いもので令和元年も、もう終わりですね。
今年も一年間大変お世話になりました。
そして、納品までお待たせしてしまったお客さま。
本当に申し訳ございませんでした。

とつても心の広いお客様に囲まれて、
僕は本当に、しあわせな建具屋です。
来年もこんな感じの笹木タテグですが、
どうぞよろしく願っています。



つくっているひと。

笹木 博／建具職人

東北出身の妻と、思春期ど真ん中の娘二人
誰にでもよく吠える犬一匹の五人暮らし



つくっているところ。

長浜市八条町に小さな工場を構えています。
べんがら色の外壁と青い看板が目印。
ここで毎日せっせと建具をつくっています。

住所：滋賀県長浜市八条町624
電話：0749-65-0017（FAX 共通）



昔は織物屋さんの工場だった
木造平屋の建物を改装しています。



まだまだ現役の師匠（父）。
その姿勢をひそかに尊敬しています。



ノミや刃物は切れ味が命。
※でも僕はナイフのようにとがっていません。



住まいのおしごと

古民家からイマドキの家まで、幅広く制作させていただきました。

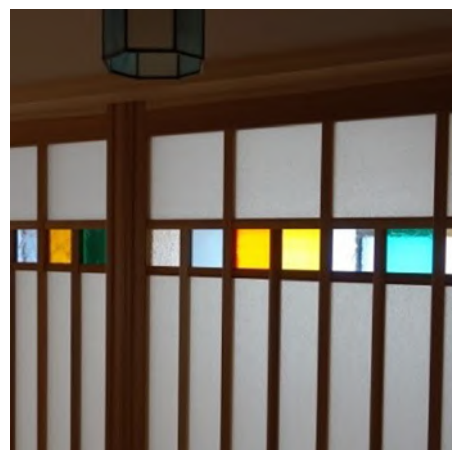
古民家の玄関土間の「連子障子」。まさにシンプル・イズ・ベストな障子です。



高さ2.5mの超ビッグな引戸。
以外と軽い力でラクに開閉できます。
※巨人のお宅ではありません。



「あいまいに仕切る、気配を感じる」
って日本の建具のいい所だと思います。
上げ下げで窓が開閉できる便利な小窓。



色鮮やかなガラスをアクセントに。
暮らしに色があるっていいですね。
とても良い雰囲気になりました。



杉板の板戸は懐かしさもあり、モダンにも見えるから不思議です。
アメ色になる経年変化も楽しめます。



シンプルな縦ラインの格子。
和室、洋室どのお部屋でも会いますね。
光の透け具合もきれいです。



特注仕様のキッチンキャビネットに合わせて開き戸をつくりました。
レトロなガラスがいい感じです。

お仕事紹介



組子のおしごと

飛鳥時代から続く組子細工。もともと修行時代に組子の技術を習っていて組子のお仕事はちよくちよくあったのですが今年には仏閣の組子の建具をはじめ、変わった組子も制作させていただきました。組子の仕事は、連日続けて作業すると苦行のようになってしまっているので、他の仕事の合間に作業するようにしています。終わった時の達成感がたまりませんが、誰とも分かち合えないのが残念なところ。孤独な達成感。自分で自分を褒めています。

飛鳥時代から続く組子細工。



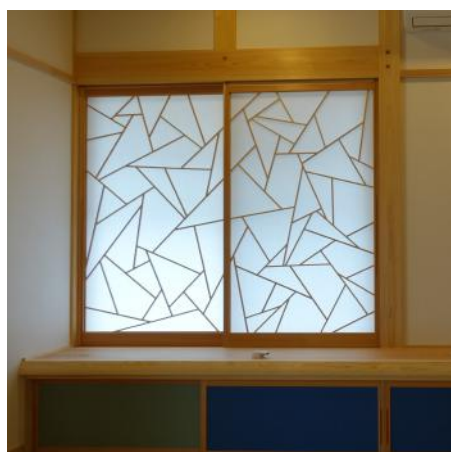
小さなパーツをたくさんつくります。1ミリ以下の調整を失敗すると、後で発狂することになります。



「かさね竜胆（りんどう）」という組子。縁起の良い組子柄です。
※表紙の画像の完成形がこちらです。



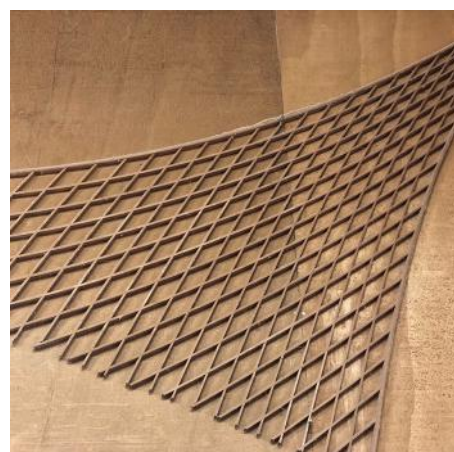
とある地藏堂の板戸。すべて国産桧で制作しました。木目がめちゃきれいなお堂です。



氷のようにみえる形から「氷組障子」といいます。モダンにみえますが実は昔からある組子の種類なのです。



床の間の脇の障子。麻の葉の組子を合わせました。品良く、美しい障子に仕上がりました。



こんなのもできます。「引き網」いつも工場の壁にかかっているの、ご興味のある方はぜひ。

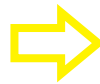
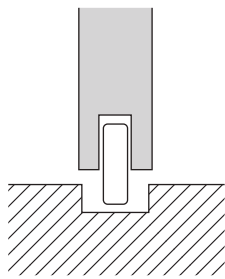
こんなお仕事もしています

👉 例えば…

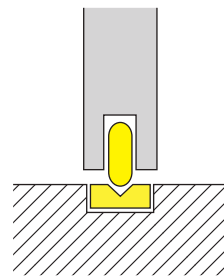
- リーズナブルなフラッシュ戸（建材の化粧ベニヤの建具）の制作
- 割れた硝子の交換や破れたアミ戸の張替え、古いアミ戸の新品交換
- ふすま紙、障子紙の張替え
- ガラス戸のガラスを、割れにくい安全なアクリル板（透明・乳白など）に交換
- 玄関・トイレの鍵の交換

👉 特に好評なのが「Vレールへの交換」です。「早くやっとならばよかった…」とお声が多数

重くなった引戸の…



戸車とレールの取付だけで
滑らかにかる〜く動く！！



(※注意：夫婦間の溝の修理・交換は承っておりません)

最後までお読みいただき、ありがとうございました！

所々に少しおふざけが入っておりましたが、仕事はいたって真面目に取り組んでいます。
建具以外のお困りごとでも、お気軽にご相談ください。何かお役に立てるかもしれません。
それでは、「小さな建具屋 笹木タテグ」を来年もどうぞ宜しくお願いいたします！

<追伸>

数年前からつくっている安土城ですが、
実際の歴史と同じく「幻の城」にしようかと。
いやほら、歴史を変えるって良くないと思って…
決して嫌になったとかじゃなくて、ただ…



<お問い合わせ先>

〒526-0815 滋賀県長浜市八条町 625 0749-65-0017 (FAX 共通)